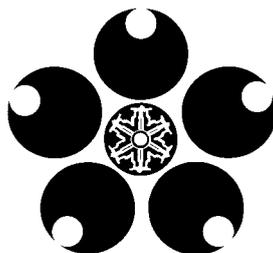




設立30周年記念式典・記念講演会



塩・防・安・協

桜の花びらは二市三町をあらわし
消防のマークを囲んで団結
ひろがりをあらわしております

令和8年1月16日(金)

ホテルグランドパレス塩釜

塩釜地区防災安全協会

記念式典次第

- 1 開式のことば 塩釜地区防災安全協会副会長 米 澤 彰
(設立30周年記念事業実行委員会委員長)
- 2 挨拶 塩釜地区防災安全協会会長 花 淵 豊
- 3 記念表彰
- 4 祝辞 塩竈市長 佐藤光樹様
塩釜地区消防事務組合議会議長 今野恭一様
一般社団法人
宮城県危険物安全協会連合会会長 佐藤義信様
- 5 来賓紹介
- 6 記念品贈呈
- 7 閉式のことば 塩釜地区防災安全協会副会長 高橋利滋

記念講演会次第

- 1 開 会
- 2 記念講演
演題 「地域企業の価値を高め、
想いを伝える広報PRのコツ」
講師 株式会社アタラシイケシキ
代表取締役 PRプロデューサー 名久井 麻利 様
- 3 閉 会

記念表彰受賞者芳名簿

(敬称略・順不同)

1 個人表彰

役員歴10期20年以上

会 長	花 測 豊	東陽防災設備株式会社
副 会 長	米 澤 彰	株式会社共和電業 多賀城営業所
理 事	阿 部 勘九郎	東日本自動車学校

役員歴5期10年以上

副 会 長	高 橋 利 滋	大郷運輸株式会社
副 部 会 長 (防火管理部会)	磯 田 光 貴	松島国際観光株式会社 ホテル松島大観荘
副 部 会 長 (危険物保安部会)	伊 藤 幸 夫	東北ドック鉄工株式会社
副 部 会 長 (危険物保安部会)	宮 田 静 雄	出光興産株式会社塩釜油槽所
理 事	稲 富 慶 雲	宗教法人 瑞巖寺

総会議長11回

棕 澤 徹	東日本自動車学校
-------	----------

2 事業所表彰

役員歴15期30年以上

松島国際観光株式会社 ホテル松島大観荘	ソニーストレージメディア株式会社
出光興産株式会社 塩釜油槽所	東北電機製造株式会社
医療法人社団赤石会 赤石病院	ホテルキャッスルプラザ多賀城
塩釜ガス株式会社	カメイ物流サービス株式会社
医療法人菅野愛生会 緑ヶ丘病院	ENEOS株式会社 仙台製油所
日本農産工業株式会社 塩釜工場	株式会社ニヤクコーポレーション東北支店 多賀城事業所
塩釜商工会議所	理研食品株式会社 仙台新港工場
株式会社アイザワ	東北電力株式会社 仙台火力発電所
カメイ株式会社宮城支店 塩釜営業所	日本アルコール販売株式会社 仙台支店
東西オイルターミナル株式会社 塩釜油槽所	

役員歴10期20年以上

東陽防災設備株式会社	宗教法人 瑞巖寺
株式会社共和電業 多賀城営業所	東北発電工業株式会社 利府製作工場
株式会社白寿殿	東日本旅客鉄道株式会社 新幹線総合車両センター
東日本自動車学校	
志波彦神社・鹽竈神社	
東北緑化環境保全株式会社 環境分析センター	

役員歴5期10年以上

大郷運輸株式会社
東北ドック鉄工株式会社
パレス松洲

塩釜地区防災安全協会の沿革

塩釜地区防災安全協会は、その母体となった塩釜地区防火管理者協議会と塩釜地区危険物安全協会、二つの団体の合併により設立され、今日に至っております。

【塩釜地区防火管理者協議会の沿革】

昭和44年11月塩竈市消防本部が秋季火災予防週間行事の一環として開催した防火管理者研修会の席上、協議会設立の発議があり、出席者多数の賛同を得て翌年1月24日、塩竈市防火管理者協議会が設立されました。その後、昭和45年4月塩竈市消防本部が周辺1市4町〔塩竈市、多賀城町（当時）、松島町、七ヶ浜町、利府町〕からなる組合消防となり、塩釜地区消防事務組合が設立されました。これを契機に協議会の組織も1市4町に拡大、名称も塩釜地区防火管理者協議会とされました。

【塩釜地区危険物安全協会の沿革】

昭和25年4月、戦後、住民生活のエネルギーが亜炭・石炭から石油へと変化していく中で、需要に応じた石油事業所が増加し、石油類をはじめとする危険物の流出や火災等の事故が懸念されたことに端を発し、危険物に起因する災害防止を目的に塩竈市防災協会が設立されました。

その後、塩釜地区防火管理者協議会と同様に、昭和45年4月、塩釜地区消防事務組合設立を契機に協会組織も1市4町に拡大、塩竈市防災協会が20年の歴史に幕を閉じ、新たに塩釜地区危険物安全協会が誕生しました。

【合併に向けた検討・準備】

①両会の設立目的が似ている ②両会の共催事業の増加（防災講演会、新年研修会等）
③備品の共同購入等の実態 ④事務負担及び経費節減が必要 などの理由から二つの団体について、合併を検討すべきという従前からの意見を踏まえ、平成5年度に合併検討委員会が設置されました。その後、平成6年度の両会総会において、両会を合併し「防災安全協会」を設立するための準備委員会設置が承認され、具体的な準備のための先進地視察、会議等が行われました。

【塩釜地区防災安全協会の設立】

平成7年5月16日、塩釜地区防火管理者協議会と塩釜地区危険物安全協会、それぞれの総会において発展的解散が承認され、同日開催の合併設立総会での決議により塩釜地区防災安全協会が発足、初代会長に佐藤多一氏が就任しました。

なお、塩釜地区防火管理者協議会は防火管理部会、塩釜地区危険物安全協会は危険物保安部会として、それぞれ塩釜地区防災安全協会の部会組織とされました。

合併以降の沿革については、次ページ以降の「塩釜地区防災安全協会のあゆみ」に記載します。

塩釜地区防災安全協会の目的（会則第3条）

会員相互の防火思想の普及高揚をはじめ、事業所の防災業務関係者に対する教育訓練指導等により、消防施設の充実並びに安全管理の徹底を期し、各事業所の発展と会員相互の融和親睦を図り、もって社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。

塩釜地区防災安全協会のあゆみ

年 代	塩釜地区防災安全協会のあゆみ	主な出来事
昭和25年 (1950年)	4月 塩竈市防災協会設立 (41事業所)	6/25 朝鮮戦争の勃発
昭和45年 (1970年)	1/24 塩竈市防火管理者協議会設立 (62事業所)	3/15 日本万国博覧会 (大阪万博) の開催
	4月 塩釜地区消防事務組合設立 塩釜地区防火管理者協議会設立 (62事業所) 塩釜地区危険物安全協会設立 (41事業所)	3/31 日航機よど号ハイジャック事件 4/8 大阪・天六駅でガス爆発 (死者79人)
平成7年 (1995年)	5/16 塩釜地区防火管理者協議会、塩釜地区危険物安全協会がそれぞれ解散、合併設立総会において、塩釜地区防災安全協会を設立 初代会長に佐藤多一氏が就任 会員数 824事業所 (両部会加入114事業所) 防火管理部会 589事業所 危険物保安部会 349事業所  塩釜地区防災安全協会設立総会懇親会	1/17 兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災) の発生 (M7.3、最大震度7) 3/20 地下鉄サリン事件 7/1 PHSサービス開始 11/9 野茂が米大リーグ新人王獲得 11/23 Windows 95発売
平成8年 (1996年)	3/1 「会報」創刊号発刊 5/15 第2代会長に渡邊孝一郎氏が就任	2/10 北海道豊浜トンネル崩落事故 2/14 将棋の羽生善治名人が史上初の7冠独占を達成 5/31 日韓共催サッカーW杯開幕 (6/9～18宮城県開催)
平成14年 (2002年)	5/22 第3代会長に小野幸次郎氏が就任	
平成16年 (2004年)	11/18 設立10周年記念講演 演題 「阪神淡路大震災の体験と教訓」 講師 神戸市消防局西消防署長 向田 淳氏 設立10周年記念式典 (塩竈市壺番館遊ホール・ホテルキャッスルプラザ多賀城)	9/1 浅間山噴火災害 9/18 プロ野球界再編問題で初のストライキ

年 代	塩釜地区防災安全協会のあゆみ	主な出来事
	 <p data-bbox="422 672 917 705">設立10周年記念式典 小野会長あいさつ</p>	<p data-bbox="1037 324 1412 392">10/23 新潟県中越地震（M6.8、最大震度7）</p> <p data-bbox="1037 425 1420 526">11/2 東北楽天ゴールデンイーグルスが新球団として加盟</p> <p data-bbox="1037 560 1428 638">12/26 スマトラ沖大地震（M9.1）及びインド洋津波災害</p>
平成22年（2010年）	5/28 第4代会長に鈴木俊一氏が就任	<p data-bbox="1037 739 1428 840">7/5 大阪市此花区パチンコ店火災（死者4人、負傷者19人）</p> <p data-bbox="1037 873 1420 940">10/13 チリ鉱山作業員33人が奇跡の生還</p>
平成23年（2011年）	<p data-bbox="327 974 869 1041">3/11 14時46分 東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）</p>  <p data-bbox="327 1355 630 1444">管内の被災状況 （写真提供：塩釜地区消防事務組合消防本部）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・震源：太平洋三陸沖 ・深さ：約24km ・規模：M9.0 ・津波：14時46分 大津波警報発表 ・管内の震度：塩竈市（6強） 多賀城市（5強） 松島町（6弱） 七ヶ浜町（5強） 利府町（6弱） <p data-bbox="1037 1355 1420 1444">7/17 女子サッカーW杯ドイツ大会で「なでしこジャパン」が優勝</p>
平成24年（2012年）	5/25 第5代会長に菅原周二氏が就任	<p data-bbox="1037 1489 1420 1556">4/29 関越道大型バス単独事故（死者7人、負傷者39人）</p> <p data-bbox="1037 1590 1420 1657">5/13 広島県福山市ホテル火災（死者7人、負傷者3人）</p> <p data-bbox="1037 1691 1396 1724">5/22 東京スカイツリー開業</p>
平成28年（2016年）	1/29 設立20周年記念式典・記念祝賀会 （ホテルグランドパレス塩釜）	<p data-bbox="1037 1758 1420 1892">1/1 マイナンバー制度が導入され、希望者に「個人番号カード」の交付が始まる。</p> <p data-bbox="1037 1926 1428 2027">4/14 熊本地震（M6.5、最大震度7）、4/16にもM7.3、最大震度7の地震発生</p>

年 代	塩釜地区防災安全協会のあゆみ	主な出来事
	 <p>設立20周年記念式典 記念品贈呈</p>  <p>設立20周年記念祝賀会 祝い餅つき振舞隊</p>	<p>8/8 天皇陛下が退位の意向を示唆するお気持ちを表明</p> <p>12/22 糸魚川市で大規模火災（焼損棟数147棟）</p>
令和2年 (2020年)	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、役員会や定期総会を書面会議で開催したほか、それ以外の主要事業が中止になった。</p> <p>〔中止になった主な事業〕 移動研修会、第39回消火技術コンクール参画、宮城県石油コンビナート等防災訓練視察研修会、消防訓練視察研修会、レディー防火教室、防災講演会、新年研修会</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が流行 1/16 国内初確認</p> <p>3/24 東京五輪1年延期が決定 (2021/7/23に開幕)</p> <p>4/16 緊急事態宣言を全国に発令 (5/25解除)</p> <p>12/28 『劇場版「鬼滅の刃」無限列車編』が大ヒット</p>
令和3年 (2021年)		<p>2/20 新型コロナワクチン医療従事者から接種開始</p>
令和4年 (2022年)	<p>5/20 第6代会長に阿部建夫氏が就任 また、組織体制強化のため、防火管理部会及び危険物保安部会の各副部会長が2名体制（旧各1名）となる。</p>	<p>4/23 知床遊覧船沈没事故（乗員・乗客26名全員が死亡・行方不明）</p> <p>8/22 仙台育英学園が甲子園初優勝</p>
令和5年 (2023年)	<p>5/23 第5代会長菅原周二氏が名誉会長に就任</p>	<p>3/22 WBCで日本が14年ぶり3度目の優勝</p> <p>5/31～ 令和5年梅雨前線等による大雨被害</p>

年 代	塩釜地区防災安全協会のあゆみ	主な出来事
令和6年 (2024年)		1/1 令和6年能登半島地震 (M7.6、最大震度7)
令和7年 (2025年)	<p>5/28 第7代会長に花淵豊氏が就任 7/8 災害義援金を寄付（設立30周年記念事業） ・令和6年能登半島地震に係る災害義援金 ・令和6年能登豪雨に係る災害義援金 ・令和7年大船渡市林野火災に係る災害義援金 (7/11)</p>  <p>日本赤十字社宮城県支部様を通じ義援金を寄付 (令和6年能登半島地震・令和6年能登豪雨)</p> <p>7/17 ホームページ開設（設立30周年記念事業）</p> 	<p>1/31 流通不足による米価上昇を受け、政府備蓄米の放出が決定（同年6月流通開始）</p> <p>2/26 岩手県大船渡市で林野火災発生（林野被害約3,370ha、4/7鎮火）</p> <p>4/13 大阪府の夢洲にて2025年日本国際博覧会が開会（同年10/13まで）</p> <p>11/18 大分県大分市で火災発生（187棟焼損、12/4鎮火）</p> <p>12/8 青森県東方沖を震源とする地震発生（M7.5、最大震度6強）</p>
令和8年 (2026年)	<p>1/16 設立30周年記念式典・記念講演・記念祝賀会開催 現会員数 532事業所（両部会加入77事業所） 防火管理部会 401事業所 危険物保安部会 208事業所</p>	

御来賓芳名簿

(敬称略・順不同)

塩竈市長

佐藤 光 樹
(代理：副市長 千葉幸太郎)

多賀城市長

深谷 晃 祐

七ヶ浜町長

寺澤 薫

利府町長

熊谷 大

(一社)宮城県危険物安全協会連合会会長

佐藤 義 信
(代理：常務理事兼事務局長 菊田 真澄)

(一社)宮城県消防設備協会会長

櫻井 勝 雄

塩釜地区消防事務組合議会議長

竹谷 英 昭

塩釜地区消防事務組合議会議員

中田 定 行

塩釜地区消防事務組合議会議員

根本 朝 栄

塩釜地区消防事務組合議会議員

色川 晴 夫

塩釜地区消防事務組合議会議員

佐藤 壯 一

塩釜地区消防事務組合議会議員

遠藤 喜 二

塩釜地区消防事務組合議会議員

伊藤 司

塩釜地区消防事務組合議会議員

浅川 紀 明

前塩釜地区消防事務組合議会議員

米川 修 司

塩釜地区防災安全協会名誉会長(第五代会長)

菅原 周 二

塩釜地区防災安全協会第四代会長

鈴木 俊 一

塩釜地区防災安全協会第六代会長

阿部 建 夫

宮城県消防協会塩釜地区支部長

氏家 進

塩釜地区女性防火クラブ連合会会長

渡邊 洋 子

塩釜地区少年消防クラブ連絡協議会会長

佐藤 英 樹
(代理：副会長 松浦 晃弘)

塩釜地区幼年消防クラブ連絡協議会会長

本郷 友 道
(代理：副会長 石川ひろみ)

前宮城県消防協会塩釜地区支部長

鈴木 勲

塩釜地区消防事務組合消防長

星 和 彦

塩釜地区消防事務組合次長兼消防危機管理監

引地 由 夫

塩釜地区消防事務組合塩釜消防署長

長田 浩 章

塩釜地区消防事務組合多賀城消防署長

鈴木 啓 一

塩釜地区消防事務組合松島消防署長

我孫子 忍

塩釜地区消防事務組合七ヶ浜消防署長

伊藤 秀 昭

塩釜地区消防事務組合利府消防署長

工藤 崇 宏

塩釜地区消防事務組合消防本部予防課長

田村 芳 弘

塩釜地区消防事務組合消防本部警防課長

福岡 優

塩釜地区消防事務組合消防本部指令課長

佐藤 久美男

塩釜地区消防事務組合事務局環境課長

大山 貴 之

記念講演会講師プロフィール

名久井 麻利 様

株式会社アタラシイケシキ代表取締役
広報PRプロデューサー
元tbc東北放送アナウンサー



伝える仕事の現場を経て、現在は広報PR会社を立ち上げ、企業や団体の想いを社会につなぐ広報を実践。

共感を生むストーリー設計を軸に、広報の本質を伝えるセミナーを行っている。

◇◇◇記念講演会演題◇◇◇

「地域企業の価値を高め、想いを伝える広報PRのコツ」

採用広報、企業ブランディング、効果的なSNS発信など、
今日から実践したい広報PRのポイントを
県内企業の具体例を用いてお伝えします！

設立30周年記念事業実行委員会（令和6年6月18日設置）

委員長	米澤 彰	株式会社共和電業 多賀城営業所
副委員長 ^{*1}	花 洩 豊 (R7/5/28からオブザーバー)	東陽防災設備株式会社
委員	鈴木 哲夫 ^{*1}	出光興産株式会社 貞山塩釜油槽所
委員	磯田 光貴 (R7/5/28から副委員長)	松島国際観光株式会社 ホテル松島大観荘
委員	伊藤 幸夫	東北ドック鉄工株式会社
委員	茂木 明浩	東北電機製造株式会社
委員	伊藤 隆義	東北発電工業株式会社 利府製作工場
委員	菅原 宏和 ^{*2}	株式会社白寿殿
委員	宮田 静雄 ^{*2}	出光興産株式会社 塩釜油槽所

※1：R7/5/28まで ※2：R7/5/28から

設立30周年記念式典にあたって

本記念式典を迎えるにあたり、これまで当協会を支えてくださった会員の皆様、関係者の皆様、そして地域の皆様に改めて深く感謝申し上げます。先人たちの情熱と努力の積み重ねが、今日の協会の礎となり、節目の時を共に祝うことができました。

社会環境が大きく変化する中で、協会に求められる役割もまた進化し続けています。本式典を通じて、私たちは過去を振り返ると同時に、未来への新たな一步を共有しました。多種多様な価値観を尊重し、時代の要請に応えながら、協会が果たすべき使命は今後さらに広がっていくことでしょう。本式典が協会の歩みと志を次代へつなぐ一助となることを願ってやみません。

30周年というこの大きな節目を新たなスタートと捉え、今後も引き続き協会の発展と地域防災への貢献のため、誠心誠意取り組んでまいりますので、今後とも皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

塩釜地区防災安全協会

会長 花 洩 豊